

少数台数のリコール届出の公表について (平成29年10月分)
--------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成29年10月は8件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月5日	4124	車名：日野 型式：2TG-RU1ASDA 通称名：日野セレガ	28	平成29年 8月 9日～ 平成29年 8月30日
不具合の部位等	大型バスにおいて、エンジン制御コンピュータのプログラムが不適切なため、加速時に一酸化炭素の排出量が保安基準の基準値を超える。さらに、黒煙排出量が増加することがあり、そのため、DPR（ディーゼル微粒子除去装置）にPM（粒子状物質）が詰まりエンジン警告灯が点灯し、DPRが損傷するおそれがある。			

## 2. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月5日	4125	車名：いすゞ 型式：2TG-RU1ASDJ 通称名：いすゞガーラ	23	平成29年 7月18日～ 平成29年 8月30日
不具合の部位等	大型バスにおいて、エンジン制御コンピュータのプログラムが不適切なため、加速時に一酸化炭素の排出量が保安基準の基準値を超える。さらに、黒煙排出量が増加することがあり、そのため、DPR（ディーゼル微粒子除去装置）にPM（粒子状物質）が詰まりエンジン警告灯が点灯し、DPRが損傷するおそれがある。			

3. 届出者：いすゞ車体株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月10日	4118	車名：いすゞ 型式：QKG-EXY52AJ 他 通称名：ギガ	10	平成22年12月14日～ 平成28年7月12日
不具合の部位等	大型トラクタの燃料タンクをキャブ後方に移設した車両において、燃料タンクを固定するブラケットの強度が不足しているため、当該ブラケットに亀裂が入ることがある。そのため、そのまま使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、燃料タンクが脱落するおそれがある。			

4. 届出者：エム・エス・ケー農業機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作日
10月11日	外 2548	車名：マッセイ・ファーガソン 型式：YDS-SU66A 通称名：MF7716-4	1	平成28年8月25日
不具合の部位等	農耕トラクタのリヤ・アクスル（後車軸）において、アクスルシャフトのねじ部の加工が不適切なため、ファイナルドライブユニットとアクスルシャフトを固定するボルトが十分締結されていないものがある。このため、大きな負荷（側圧）が掛かった場合、アクスルシャフトからファイナルドライブユニットが外れ、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。			

5. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月18日	4128	車名：トヨタ 型式：DAA-ZVW50 他 通称名：プリウス 他	20	平成27年11月27日～ 平成29年4月4日
不具合の部位等	ハイブリッドシステムの電圧変換器（インバータ）において、製造工程での異常処置が不適切なため、コンデンサが電圧変換器本体にボルト締結されず、端子のみで支持されているものがある。そのため、走行振動により端子が折損して警告灯が点灯し、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

6. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月20日	外 2551	車名：ベントレー 型式：ABA-BBCZM 通称名：ミュルザンヌ	9	平成28年 7月20日～ 平成28年10月10日
不具合の部位等	座席ベルト非装着時の警報制御を行うメーターパネル制御ユニットのプログラムが不適切なため、シートベルト非装着状態で走行中、協定期則第16号の技術的な要件に定められた警報が行われない。そのため、保安基準第22条の3の基準に適合しない。			

7. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
10月20日	外 2553	車名：シボレー 他 型式：不明 通称名：コルベット 他	22	平成25年 9月10日～ 平成28年 7月 7日
不具合の部位等	エアバッグコントロールモジュールのプログラムが不適切なため、前面衝突時にフロントエアバッグ及びプリテンションナを作動するための信号が送信されず、フロントエアバッグ及びプリテンションナが作動せず、乗員が過度の傷害を負う恐れがある。			

8. 届出者：FCAジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入日
10月31日	外 2557	車名：アルファロメオ 型式：ABA-940141 通称名：ジュリエッタ	2	平成24年 4月19日
不具合の部位等	運転者席側の2段式エアバッグ装置において、当該装置のインフレーター（膨張装置）の製造が不適切なため、2段目のガス発生剤が設計通りに充填されていないものがある。そのため、衝突時に2段目のエアバッグが展開せず、最悪の場合、運転者が過度の負傷を負うおそれがある。			

【参考】

●平成29年10月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	18 (+3)	14 (+2)	4 (+1)
輸入車	15 (+1)	11 (+2)	4 (-1)
計	33 (+4)	25 (+4)	8 (±0)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成29年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	22(+5)	8(-4)	30(+1)	808,469(-1,175,324)	3,638(-22,525)	812,107(-1,197,849)
5	9(±0)	15(+11)	24(+11)	196,104(+90,513)	8,789(+5,578)	204,893(+96,091)
6	18(-10)	20(+9)	38(-1)	179,217(-4,553,922)	65,506(-35,473)	244,723(-4,589,395)
7	17(-6)	15(+1)	32(-5)	184,875(-775,583)	80,382(+56,409)	265,257(-719,174)
8	12(-3)	7(+4)	19(+1)	25,396 (-124,217)	3,009(+2,599)	28,405(-121,618)
9	19(+3)	16(+4)	35(+7)	1,545,116 (-4,433)	66,906(-59,213)	1,612,022 (-63,646)
10	18(+3)	15(+1)	33(+4)	1,587,918(+59,218)	127,972(-94,913)	1,715,890(-35,695)
小計	115(-8)	96(+26)	211(+18)	4,527,095(-6,483,748)	356,202(-147,538)	4,883,297(-6,631,286)

※ ( ) 内は、対前年同月比